

## 令和5年度 英語科

教科	外国語科	科目	英語講座	単位数	3	年次/コース	進学文系コース
使用教材	アプリフト英文法 文法項目別演習 1000 DataBase3000						
副教材	Vision Quest 総合英語						

## 1. 担当者からのメッセージなど（学習方法など）

- ・高校文法の基礎を再度固め、入試問題に対応できる英文法力を身につけます。正答できなかった演習問題は必ず復習するようにしてください。
- ・授業中は解説だけでなく、ペアワークや個別最適化学習を行います。「なぜそうなるのか」を常に意識すると共に、分からない部分は他者に質問し、疑問点をなくしていきましょう。

## 2. 学習の到達目標

基礎的、英語表現を身につけ、自分の身の回りのことや自分の伝えたいことを、英語になおして表現することができる。

## 3. 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	A：知識・技能	B：思考・判断・表現	C：主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。	<p>【聞くこと・読むこと】</p> 外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えを的確に理解している。	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・提出物（課題）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・提出物（課題）</li> <li>・授業中の言語活動の取り組み状況（宿題の取り組み状況）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・授業中の言語活動の取り組み状況（宿題の取り組み状況）</li> <li>・単元ごとの課題</li> </ul>
(成績割合) テスト70% 成果物30% 【学年末に5段階の評定にまとめます】			

4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価規準
			A	B	C	
1	Lesson 1	時制	○	○		・主節と従属節の時制の一致を適切に行い、正しい英文を書くことができる。
	Lesson 2	文型	○	○		・自動詞と他動詞、群動詞を適切に選択して、正しい英文を書くことができる。
	Lesson 3	助動詞	○	○		・助動詞を用いて、話し手の考えを表す英文を正しく書くことができる。
	Lesson 4	受動態	○	○		・受動態のさまざまな文の作り方を学び、必要に応じて使うことができる。
	Lesson 5	不定詞	○	○		・不定詞句で語句や文全体を適切に修飾し、正しい英文を書くことができる。
	Lesson 6	動名詞	○	○		・動名詞のさまざまな用法を学び、動名詞句を用いて多様な文を作ることができる。
	Lesson 7	分詞	○	○		・名詞を修飾する用法、補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。
	Lesson 8	比較	○	○		・数量や程度を比較する英文を正しく書くことができる。
	Lesson 9	名詞・代名詞	○	○		・入試で頻出される名詞や代名詞の用法について理解し、英文を正しく書くことができる。
	Lesson10	関係詞	○	○		・関係詞等で名詞を適切に修飾し、正しい英文を書くことができる。

2	Lesson 11	仮定法	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮定法を適切に用いて、英文を正しく書くことができる。</li> <li>・等位、従属、相関を表す英文を正しく書くことができる。</li> <li>・前置詞の使い分けを正しく理解し、英文を正しく書くことができる。</li> <li>・部分否定や準否定、無生物主語を表す英文を正しく書くことができる。</li> <li>・倒置法や強調構文等を用いて英文を正しく書くことができる。</li> <li>・長文や文法問題での挿入や省略に気づくことができる。</li> <li>・入試で頻出される重要表現について理解し、英文を正しく書くことができる。</li> <li>・入試問題で頻出の並べかえに対応することができる。</li> <li>・様々な動詞の用法について理解し、使うことができる。</li> <li>・形容詞句、副詞句で名詞を適切に修飾し、正しい英文を書くことができる。</li> <li>・数量や程度を比較する英文を正しく書くことができる。</li> </ul>
	Lesson 12	接続詞	○	○	
	Lesson 13	前置詞	○	○	
	Lesson 14	否定	○	○	
	Lesson 15	強調・倒置	○	○	
	Lesson 16	挿入・省略	○	○	
	Lesson 17	呼応	○	○	
	Lesson 18	語順・疑問	○	○	
	Lesson 19	動詞の語法	○	○	
	Lesson 20	形容詞・副詞の語法	○	○	
	Lesson 21	数量表現	○	○	
	入試問題演習			<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な英語表現を身につけ、入試問題で頻出される日本語表現について、英語になおして表現することができる。</li> </ul>	
「C：主体的に学習に取り組む態度」については、全単元において「3.学習評価」に記した方法で評価をする。					